日本原子力学会核融合工学部会は、核融合工学に関する研究推進のため、以下のように第22回Topical Meeting on the Technology of Fusion Energy (TOFE-22)において研究発表を行う若手研究者に対して渡航費及び滞在費を助成します。

１．候補者資格

対象者は以下の1)-4)を全て満たす必要があるものとします。

1)2016年8月22-25日に米国Philadelphiaにおいて開催予定である22nd Topical Meeting on the Technology of Fusion Energy (TOFE-22)において研究発表を行う予定であること。

2)制度利用時に核融合工学部会部会員であること。応募時に部会員である必要はありませんが、その場合は渡航時までに部会員加入手続きがなされていること。

3)制度利用時に30歳未満であること（大学院学生も可とします）。

4)過去に本助成を受けたことのないこと。

２．助成内容

助成金額は一人25万円を上限とし、往復交通費（航空機、国内外移動費）、宿泊費、会議参加費等に該当する分を助成します。経路等については所属機関の規定に従うものとし、費用は帰国後必要書類の提出及び承認がなされた後、指定された口座に振り込みます。

３．助成対象者人数

最大２名

４．選考方法

核融合工学部会運営委員から成る選考委員会において選考を行い、2016年7月末日までに採択/不採択の通知を行います。

５　　提出書類

【応募時に提出するもの】

-助成申請書（添付様式）

-発表要旨（著者リストも含む）

-受理通知
-研究及び発表の意義について（Ａ４用紙１枚（自由様式））
【発表後提出するもの】
-発表の証拠となる書類の写し
-費用計算書及び証拠書類一式（航空券領収書、旅程表、領収書等）
-報告書（Ａ４用紙２枚程度。部会ＨＰ及び学会誌に掲載することがある）

６．応募締切
2016年5月30日

７．申請書提出先/問い合わせ先
申請書一式はメール添付にてnozawa.takashi67@jaea.go.jpに送付すること。送付後一週間以内に受領確認の返信がない場合は別途必ず問い合わせること。